

報告 東日本大震災復興支援募金活動 「春を迎える」の部

3月31日(土) 10:30~13:00 参加13名

グッチビル前-3人

フォーラス前-4人

三越前-8人

募金額 72、151円

それに、預かっている2万円

1万円はFさんという方から（本校職員のメールEの友人）。

1万円はKさんという方から（炊き出しにも時々献金をくださる本校の卒業生）。

合計額 92、151円 を

「東日本大震災みやぎこども育英基金」に寄付しました。

ありがとうございました。今回から「M育英会」を通さず、直接宮城県の震災孤児・遺児支援金に寄付することにしました。「M育英会」のプール金も傾斜配分されながら県（Mr知事）へ寄付されることが調べて分かったからです。これにより私たちの募金活動は、県内で被災した震災孤児や遺児のための、より身近な活動になりました。

4月2日は時間にゆとりのある日だったので、部長・副部長等2年生5人が、募金のお金を持って七十七銀行へ行って振り込み手続きをした後、県への寄付は初回なので、皆で県庁の保健福祉部子育て支援課というところへ「寄付申出書」を持参しました。職員から丁寧な対応を受け部屋の中に導かれておりましたので、顧問は辞退して廊下で待っておりましたが、皆さんなかなか出てこない。覗いてみたら奥のソファでくつろいで課長補佐(?)とかいう方と話していた。慌てて連れにゆきました。

24年度が始まります。ボランティア同好会の生徒たちは、今年も募金活動を一生懸命いたします。よろしくお祈りします。
(顧問 高橋 覚)



「なんて言うんだっけ？」

○久しぶりの活動で始めは上手くできなかつたけれど、だんだん皆の声が一つになって良かった。春休み中の集合ということもあったか、参加率が悪いと思うので、次回はできるだけ沢山でやれたらいいと思いました。反省は、時間に遅れないように行くことです。

○雨の中、多くの方が募金に協力してくださった。1年生として最後の募金活動もしっかりすることができたのでよかったです。他のボランティアもまた頑張りたいです。(1年)



「おーっさむーではなく、皆さん、よろしくお願いします。」

○「おつかれさま」といってくれる人がたくさんいて、とてもうれしかった。雨が降ったけど、雨や風の音に負けないくらい声を出せたと思う。次の活動は3年生になってからなので、1年生のお手本になれるように頑張ろうと思う。

○小さい子たちもたくさんお金を入れてくれて本当に心温まる募金活動になりました。反省点は、「寒いー」や「お腹すいたー」などのムダ話が多かったです。気をつけて頑張ります。また呼びかけもパターンが決まっていたので次はもっといろいろな呼びかけの仕方を工夫したいです。1年生をしっかり指導できるようにもなりたいと思いました。



「よし、気合い入れよー！！」

○久しぶりの募金で少し緊張したけど、ちゃんと声を出せたのでよかったです。今回は横断幕を忘れてしまって、そのせいもあってか募金して下さる方がいつもより少なかった気がしました。次は忘れ物のないようにたがいに呼びかけたいと思います。

○前回の時に比べて、声が大きく出せたと思います。積極的に行えたのでよかったです。



「音響には勝てなくとも、私たちの存在が訴えるのよ。」

○はじめて3人という少ない人数で活動してみて、思ったより募金して下さいの方がたくさんいてうれしかったです。今回も小さい子供がたくさん募金してくれたので自然と笑顔になりました。

○天井からの音楽の音が大きすぎて、声を出しても聞こえなかったのが、少しくやしかったです。(注) グッチビル前アーケード入り口の天井に用意されたパイプオルガンのこと。最近設置されたもので、演奏日にあたる日は、アーケード中に大音響が響き渡る。

2012/04/22 (Sun) 14:37